



1/30 Hirado City Photo News
オンラインでの生涯学習講演会



平戸文化センターにおいて、平戸市民生涯学習講演会(第10回平戸市PTA研究大会内)が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン配信で実施されました。

講演では、おおいた観光大使で講演家の矢野大和氏が、「家庭のWA・学校のWA・地域のWA」というテーマで、軽妙な語り口に笑いを織り交ぜながら、これからの時代を生きていく子どもに身につけさせるべき力と、家庭・学校・地域に求められることなどについての思いが語られました。

1/25 Hirado City Photo News
火災から文化財を守るため



昭和24年1月24日、奈良県の法隆寺金堂が炎上し壁画を焼損したことに基づき制定された「文化財防火デー」に合わせ、国・県・市が定める市内13カ所の文化財所在地において、文化財防火運動が行われました。

新型コロナウイルス感染症の再拡大を受け、昨年同様に総合防災訓練を中止し、水消火器での初期消火訓練を少人数で実施しました。

また火災防止のための点検・指導が消防職員により行われました。

2/12 Hirado City Photo News
春を呼ぶ「川内峠野焼き」



川内峠において春の風物詩「川内峠野焼き」が行なわれました。この日は天候にも恵まれ、消防職員や消防団、地元住民ら約150人が参加し、川内峠南側から順次ガスバーナーで火入れしました。放たれた火はバチバチと音をたて大きな火柱を上げながら草原に燃え広がり、約30ヘクタールの草原を焼き尽くしました。

野焼きは防火と家畜用の牧草の育成、草原の保全を目的として行なわれており、市内では他に「佐志岳」や「上段の野」でも実施されました。



2/5 Hirado City Photo News
開館10周年を記念して



平戸オランダ商館開館10周年記念講演会が開催され、国際日本文化研究センターのフレデリック・クレインズ教授が平戸オランダ商館が所蔵する文書の解読結果から、1611年～12年にかけての三浦按針の動向が判明したことを発表しました。

講演に先立ち、ペーター・ファン・デル・フリート駐日オランダ特命全権大使や姉妹都市ノールトウィク市のウェンディ・フェルクライ・アイマーズ市長、平戸オランダ商館ゆかりの地域からのビデオメッセージが紹介されました。

2/1 Hirado City Photo News
新たな離島医療の拠点として



的山大島唯一の医療機関である大島診療所・大島歯科診療所の老朽化に伴う建替工事が完了し、市役所大島支所横に新たに建設された診療所の開所式が行なわれました。

開所式には地元住民代表や市議会議員らが出席。松田副市長や関野晴夫診療所長らが診療所の除幕を行いました。また、地域住民を代表して大島地区区長会長の中島幸さんは「診療所の開設で安心して生活できると住民一同喜んでいる」と挨拶し、開所を祝いました。

1/20 Hirado City Photo News
南安市とリモート国際交流



田平中学校と、平戸市と友好都市である中国・南安市の実験中学校の生徒が、オンラインでのリモート交流を実施しました。

このプログラムでは、両校の生徒が制作した市や学校のPR動画を鑑賞し、質疑応答を通して互いの校風や文化の違いへの理解を深めました。そして最後に、両国で有名な歌の合唱で締めくくられました。

参加した生徒たちは、実験中学校の規模の大きさや、夜の給食後に午後9時まで学ぶ中国の学校のしくみなどに驚きの声を上げていました。

1/11 Hirado City Photo News
水の大切さを訴え全国一位



「第63回水道週間」懸賞募集の図画小学校高学年の部において、大島小学校5年の中尾文香さんが、特選「日本水道協会会長賞」に選ばれ、大島小学校校長室で伝達式が行われました。

6月第1週の水道週間に合わせ行われる募集で、「あたりまえの水に感謝」と題して描かれた絵が、全国から応募のあった2,086点の中から、1位にあたる特選に選ばれました。

中尾さんの絵は、令和4年度の水道週間ポスターに掲載され全国に配布・掲示される予定です。